

横浜市認知症サポート医 各位

健康福祉局高齢在宅支援課長

賀谷 まゆみ

横浜市における認知症サポート医について（通知）

菊花の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から横浜市政へご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、認知症サポート医は厚生労働省の定める認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）のほか、厚生労働省の要綱にもその役割が示されており、本市においても第 6 期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画で期待する役割を示しているところです。

しかしながら、認知症サポート医の役割が抽象的でわかりにくい等のご意見も頂いており、本市における、認知症サポート医の役割をより明確にすることで、効果的に地域で活動できるよう、改めてその役割を整理しましたのでお知らせいたします。今後の活動に際して、ご参考までにご一読いただけますようお願いいたします。

1 厚生労働省が示す認知症サポート医の役割

認知症サポート医は「かかりつけ医への研修・助言をはじめ、地域の認知症に係る地域医療体制の中核的な役割を担う医師」としており、次の通り、地域における「連携」の推進役としての役割を期待されています。

- 都道府県・指定都市医師会を単位とした、かかりつけ医を対象とした認知症対応力の向上を図るための研修の企画立案
- かかりつけ医の認知症診断等に関する相談役・アドバイザーとなるほか、他の認知症サポート医（推進医師）との連携体制の構築
- 各地域医師会と地域包括支援センターとの連携づくりへの協力

2 横浜市における認知症サポート医の役割について

- かかりつけ医等への研修・助言
- 専門医療機関や地域包括支援センター等との連携 等
(原則、各区 3 名以上の体制を取ります。)

<具体的な活動例>

- (1) かかりつけ医等を対象とした認知症対応力の向上を図るための研修の企画立案・開催協力・講師
- (2) かかりつけ医の認知症診断等に関する相談役・アドバイザーとなるほか、他の認知症サポート医との連携体制の構築
- (3) 各区医師会、認知症疾患医療センター、認知症初期集中支援チーム、地域包括支援センター、区福祉保健センター等との連携
 - ・ 地域ケア会議への出席
 - ・ 区や地域包括支援センター等が主催する認知症に係る連絡会等への出席
 - ・ 認知症疾患医療センター主催認知症疾患医療連携協議会への出席
 - ・ 横浜市地域ケアプラザ協力医への協力 等
- (4) その他認知症支援に係る地域の取組への協力
 - ・ 講演会等の講師
 - ・ 認知症カフェや本人・家族の会（若年性認知症含む）等への協力 等

担当：横浜市健康福祉局高齢在宅支援課

山本、高橋、雪田

電話：671-4129 Fax：681-7789